

自己点検・自己評価報告書

学校法人 高村育英会
国際観光専門学校熱海校

平成27年 5月15日作成

学校の教育理念・目的

「教育理念」・「目的」については、学校法人化10年目を迎え学校の中長期的な展望を見据えて、専門学校の目指す方向性を確認し広く社会に貢献できる人材育成を目指している。その現れとして就業規則第1条に「理念」を入れた。

《 理念 》

- ☆ 学校法人高村育英会は、観光・医療・ペットビジネスの夫々の業界で活躍できる人材を育成するため、人間教育・実践教育・国際人教育を徹底し、社会全体から信頼される優秀で豊かな人間性を有する社会人を送り出すことを目標とする。

この理念の遂行の為、理事及び教職員の一人一人が地道な努力を続けることが重要である。次に「学校の特色」については、ホテル委託奨学生制度を設け、宿泊施設の心配を皆無にし、ホテル・旅館でアルバイトをしながら2年間勉学に励む制度を利用して北は北海道、南は九州沖縄から学生を募っている。サービスの現場の理解度も深まることから就職先からの信頼度も高く、サービスの現場に即した教育方法でもあることから専門学校としての方向性は十分備わっていると確信している。

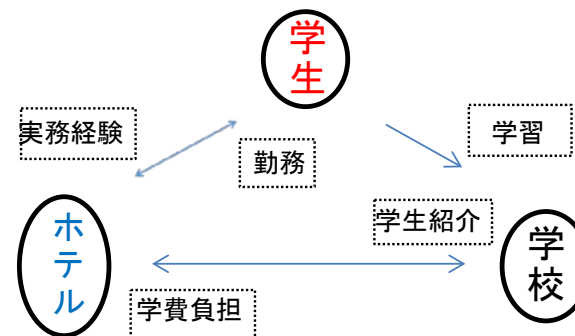
併せて、首都圏のホテル等におけるインターンシップ制度を採り入れ、ホテル委託奨学生以外の学生の実務能力アップを目指している。

熱海校校訓「着眼大局 着手小局」

特記事項

ホテル委託奨学生制度の利用者が72%を占め、学費を自力で捻出している。この制度は、リゾートの宿泊施設が日中は人手を余り必要としない状況を利用している。

「学生」「学校」「ホテル」の三者が、共利共生の発想で活動している。



点検項目別評価表

1. 教育理念・目標

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
①教育理念並びに教育目標・育成人材が明確に示されているか	④ 3 2 1
②学校の特色として挙げられるものがあるか	④ 3 2 1
③社会経済のニーズ等を踏まえた3～5年程度先を見据えた中期的な学校の将来構想を抱いているか	④ 3 2 1
④学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想等が学生・保護者に周知されているか	④ 3 2 1
⑤学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	4 ③ 2 1

〔現状と課題〕

- ①教育目標、育成人材については就業規則第一条に掲載し、その周知徹底を図っている。
- ②自力進学制度を利用して勉学に励む生徒が全体の72%に達すること。
職員と生徒の関係性について、節度を保ちながらの適切な距離感を保ってコミュニケーションを図っていること。
- ③我校の教育内容の一層の向上を期するため、新たな校地校舎を取得し、その上で全体のスリム化を検討していく。
- ④「自己点検・自己評価」「学校関係者評価」報告書をホームページ上で公表することで、一層の周知ができているものと評価している。
- ⑤「基本的な生活習慣の確立」「人としての素養の充実」を中心に生徒と接することで、本校の目指す人財育成については成果が上がってきている。

〔改善のための方策〕

- ⑤サービス業に従事する人材としての「心構え」「立ち振る舞い」「服装」等を、生徒に指導する職員が、日々の学校生活の中で襟を正すことが重要であることを今一度再確認すること。

〔特記事項〕

- インバウンドビジネスに力を入れる我が国の観光業において、その潮流にしっかり乗っていけるゼネラリストを育成するこのが必要不可欠である。

2. 学校運営

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
①目的等に沿った運営方針が策定されているか	④ 3 2 1
②運営方針に沿った事業計画が策定されているか	④ 3 2 1
③運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	④ 3 2 1
④人事、給与に関する規程等は整備されているか	④ 3 2 1
⑤教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	④ 3 2 1
⑥業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	④ 3 2 1
⑦教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	④ 3 2 1
⑧情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4 ③ 2 1

〔現状と課題〕

- ①②運営方針、事業計画は年度末の運営会議・理事会・評議員会で議決されたものを翌年度の方針・計画として定めている。
- ③学校法人として3期10年目に突入し、その機能は効率よく機能している。
- ④⑤⑥人事、給与、教務、財務、業界・地域へのコンプライアンスは整備されている。
- ⑦ホームページ上にて「自己点検・自己評価」「学校関係者評価」「財務関係」報告書を公開している。
- ⑧パッケージシステムではないが事務処理関係においてネットワークで結び通常の業務には全く支障はない。

〔改善のための方策〕

〔特記事項〕

点検項目別評価表

3. 教育活動

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
①教育理念に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4 ③ 2 1
②教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は 明確にされているか	④ 3 2 1
③カリキュラムは体系的に編成されているか	4 ③ 2 1
④キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4 ③ 2 1
⑤関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4 ③ 2 1
⑥関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	④ 3 2 1
⑦授業評価の実施・評価体制はあるか	④ 3 2 1
⑧職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4 ③ 2 1
⑨成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	④ 3 2 1
⑩資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	④ 3 2 1
⑪人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	④ 3 2 1
⑫関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務含む）を確保するなどマネジメントが行われているか	4 ③ 2 1
⑬関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	4 3 ② 1
⑭職員の能力開発のための研修等が行われているか	4 ③ 2 1

点検項目別評価表

〔現状と課題〕

- ①教務課を中心に素案を作成し、教育課程編成委員会に於いて意見を頂いた内容を基に教育課程を策定することになっている。
- ②講師・学生の意見も取り入れながら、学ぶべき方向性を決定している。最終着地地点の検証は毎年実施しながら人財育成に力を注いでいる。
- ③④資格取得対策関係授業と職業人スキルアップ関係授業の両面をバランスよく組み合わせている。
- ⑤教育課程編成委員会を編成し、関連分野に於いて活躍しているの委員の力を借りてのカリキュラム編成を行っている。
- ⑥実践的な職業教育については、ホテル委託奨学生制度及び1年生の10月より実施のインターンシップ制度等により体系的なものになっている。
- ⑦学則(ルール・規則)に則り実施している。
- ⑧学校関係者評価委員会において、学校教育活動全般に対しての評価を頂いている。
- ⑨明確かつ厳格に行っている。
- ⑩「卒業までに最低一つの資格取得を！」を合言葉に、入学当初にまず「フードアナリスト4級」資格を取得させている。
- ⑪常勤・非常勤ともに目標必達を叶えることのできる教員を確保している。
- ⑫教員の専門性・専門知識レベルについては、高いレベルを保っている。
- ⑬⑭教員のより一層の能力アップを目的とした業界と連携した研修の充実が急務である。

〔改善のための方策〕

- ⑬⑭教員の資質向上については、外部講師を招いての校内研修の機会を平成26年度に引き続き実施していく。

〔特記事項〕

●教育活動の質の向上を図る上においては、教員の資質向上問題は大きなウエイトを占める。そのことを良く理解した上で、教職員研修並びに教職員の新規採用については、平成26年度は実践を果たしてきた。今年度以降は、より充実した研修が行えるよう立案して行く。

4. 学修成果

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
①就職率の向上が図られているか	4 ③ 2 1
②資格取得率の向上が図られているか	4 ③ 2 1
③退学率の低減が図られているか	4 ③ 2 1
④卒業生・在校生の社会的な活動及び評価を把握しているか	4 ③ 2 1
⑤卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4 ③ 2 1

〔現状と課題〕

- ①平成26年度の就職率は、100%で平成25年度(96.6%)を超えた。
- ②卒業までに資格取得数ゼロの生徒が若干あることが問題点として挙げられる。
- ③平成26年度は前年度比減となり、生徒指導の取り組みの成果が現れてきている。
- ④観光分野を中心に、業界関係者より概ね良好の評価をいただいている。
- ⑤定期的に企業訪問を実施し、卒業生の活躍状況を把握しながら在校生の就職活動が適切に進行するように活動している。

〔改善のための方策〕

- ①職業人意識の高揚と併せて、社会人としてのルール・マナーを厳守できる人材を育成する。
- ②入学後即、資格取得できる講座を開設して資格取得への意識高揚を図っている。
平成26年度より「フードアナリスト4級資格取得講座」を1年生に対して実施している。

〔特記事項〕

5. 学生生活支援

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
①進路・就職に関する支援体制は整備されているか	④ 3 2 1
②学生相談、カウンセリングに関する体制が整備・機能しているか	4 ③ 2 1
③学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	④ 3 2 1
④学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4 ③ 2 1
⑤課外活動に対する支援体制は整備されているか	4 ③ 2 1
⑥学生の生活環境への支援は行われているか	4 ③ 2 1
⑦保護者と適切に連携しているか	4 ③ 2 1
⑧卒業生への支援体制はあるか	4 ③ 2 1
⑨社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4 3 ② 1
⑩高校・高等専修学校等の連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	4 ③ 2 1

〔現状と課題〕

- ①週1での授業「就職ガイド」を中心に全体指導を行い、放課後等には個別面談を実施し支援体制を整えている。
- ②日常的な問題は、クラス担任が対応している。その上で全体への報告・相談を行い、教職員共通理解のもとで問題解決を模索している。
- ③委託奨学生制度・オリエンテーション・日本学生支援機構等の学校独自の支援制度を導入している。
- ④全生徒4月の健康診断を実施している。
- ⑤インターンシップ制度・空港見学・ホテル見学・企業説明会等に各学年ごとに参加している。
- ⑥ホテル委託奨学生については、各社員寮を提供している。
- ⑦定期的な出席状況報告書と定期試験結果報告書を送付している。その他、必要に応じて相談・報告を行っている。
- ⑧同窓会などの実施をできる限り援助しているとともに、再就職支援など「卒業後10年」を目途に支援体制を整えている。
- ⑨社会人再教育希望者への適切な受け入れ態勢を構築する必要がある。

⑩毎年観光系の学科を開設する高校の生徒はもとより、近隣の高校生を本校にて受け入れ見学及び特別授業を実施している。

〔改善のための方策〕

②本校に比較的多い分野の悩み相談について、専門的知識を持つカウンセラーの配置が遅れている。

⑨教室に余裕があれば、社会人再教育プログラムを積極的に構築する。

〔特記事項〕

6. 教育環境

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
①施設設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4 ③ 2 1
②学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4 ③ 2 1
③防災に対する体制は整備されているか	4 ③ 2 1

〔現状と課題〕

- ①十分であるとは言えないが、最低限度の設備は整備されている。
- ②首都圏を中心とした空港・旅行代理店・ホテル・ブライダル関係施設でのインターンシップへの参加。
- ③防災訓練の実施と飲料水・非常食・簡易防寒防水ブランケットの準備をしている。

〔改善のための方策〕

〔特記事項〕

- 平成24年度より開始したタブレット端末を利用した教育が充実してきている。

点検項目別評価表

7, 学生受入れ

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
①学生募集活動は、適正に行われているか	④ 3 2 1
②学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	④ 3 2 1
③入学選考は、適正かつ公正な基準に基づき行われているか	④ 3 2 1
④学納金は妥当なものとなっているか	④ 3 2 1

〔現状と課題〕

- ①一日体験入学の開催(14回)及び会場・校内ガイダンスへの参加・高校訪問等精力的かつ適切に実施している。
特に体験入学については、毎年・毎回、内容に変化を加えながら参加者・リピータ数の増大を図っている。
- ②在校生の資格取得状況・卒業生の就職実績等正確に伝えている。
- ③高等学校推薦、一般入試(作文試験・面接試験)を実施している。
- ④同分野の他の専門学校と比較しても低額にて、充実した教育内容になっている。

〔改善のための方策〕

〔特記事項〕

- 我が校の日常風景を見学して頂ける環境整備を実施していく必要がある。

点検項目別評価表

8. 財務

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
①中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4 ③ 2 1
②予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	④ 3 2 1
③財務について会計監査が適切に行われているか	④ 3 2 1
④財務情報公開の体制整備はできているか	④ 3 2 1

〔現状と課題〕

- ①中長期的な事業計画内容から見て、本学校法人の財務基盤はほぼ適切に安定している。
- ②評議委員会・理事会において議決されたものであって、本学校法人としては適切なものになっている。
- ③2名の監事によって、毎年度適切に行われている。
- ④ホームページ上にて「自己点検・自己評価」「学校関係者評価」「財務関係」報告書を公開している。

〔改善のための方策〕

〔特記事項〕

点検項目別評価表

9. 法令等の遵守

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
①法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4 ③ 2 1
②個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4 ③ 2 1
③自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4 ③ 2 1
④自己評価結果を公開しているか	④ 3 2 1

〔現状と課題〕

- ①定員・教員資格等の専修学校設置基準については、守るべき項目は遵守できている。
- ②個人情報に関するデータの校外持ち出し厳禁、PCのセキュリティーに関しても問題なく対応している。
- ③年度末に個人の点検評価・各課の点検評価を纏め検証改善を実施している。
- ④ホームページ上にて「自己点検・自己評価」「学校関係者評価」「財務関係」報告書を公開している。

〔改善のための方策〕

〔特記事項〕

点検項目別評価表

10. 社会貢献・地域貢献

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
①学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4 (3) 2 1
②学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4 3 (2) 1
③地域に対する公開講座・教育訓練の受託等を積極的に実施しているか	4 (3) 2 1

〔現状と課題〕

- ①熱海市役所・市内の他の教育施設との連携の中で学校施設を提供している。
- ②本校の生徒多くが自力進学制度を利用して研修を実施しているために、ボランティア活動を実施する時間的な余裕がないのが現状である。
年2回程度の学校周辺の清掃活動に留まっている。
- ③市内に活動拠点を置く各種団体からの要請があるときは、学校施設を提供して各種の訓練等を実施している。

〔改善のための方策〕

- ②本校の行事として、地域貢献活動を数回予定する。

〔特記事項〕

- 熱海市・ホテル旅館・地域住民の方々のお蔭で運営を実施してきた学校なので、出来る限りの地域貢献活動を実施している。